

太田川河川事務所
記者発表・配付資料

記者発表資料

平成28年5月20日
 14:00 配布

■ 同時発表先：合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

☆☆☆今年も災害に対し、迅速に対応します☆☆☆

梅雨に備えて災害対策用機械などの操作訓練を実施

太田川河川事務所では、平成28年5月24日(火)に広島市安佐北区可部南1丁目の根谷川堤防において、太田川河川事務所が管理する災害対策用機械などの操作訓練を行うことをお知らせします。

操作訓練は、太田川河川事務所が管理する一級河川太田川、小瀬川の出水期を迎える梅雨前のこの時期に行っています。

災害に備えて、洪水時に起こりうる住宅地の浸水に対する排水訓練や衛星を用いた画像伝送訓練など、当事務所職員及び「排水ポンプ車及び照明車の運転操作業務に関する協定書」の協定締結業者を対象として行います。

○日 時 平成28年5月24日(火) 10:20～16:00

○場 所 広島市安佐北区可部南1丁目地先(詳細は別添参照)
(根谷川右岸0k400 根谷橋下流付近)

○参加予定 太田川河川事務所職員(弥栄ダム、温井ダム管理所含む) (約30名)
協定締結業者等 8社 (約50名)

※注：()内人数は平成27年度実績

○対象機械等 排水ポンプ車 2台、照明車 1台、排水樋門 1門
衛星小型画像伝送装置(Ku-SAT II) 2台

<問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 太田川河川事務所

TEL 082-222-9249(直通)

副 所 長

さきなだ けいじ
先瀬 啓二

【担当】施設管理課長

やまね けいたろう
山根 圭太郎



太田川
シンボルマーク



小瀬川
シンボルマーク

災害対策用機械等操作訓練 実施内容

1. 訓練対象機械・施設

1) 災害対策機械

- | | |
|--|-----|
| ・排水ポンプ車 (30m ³ /min 級 超軽量水中ポンプ) | 2 台 |
| ・照明車 (2kw×6 灯、ポール式) | 1 台 |
| ・衛星小型画像伝送装置 (Ku-SAT II) | 2 台 |

2) 排水樋門設備

- | | |
|------------------------|-----|
| ・中島 2 号排水樋門 (フラップ式ゲート) | 1 門 |
|------------------------|-----|

2. 訓練内容

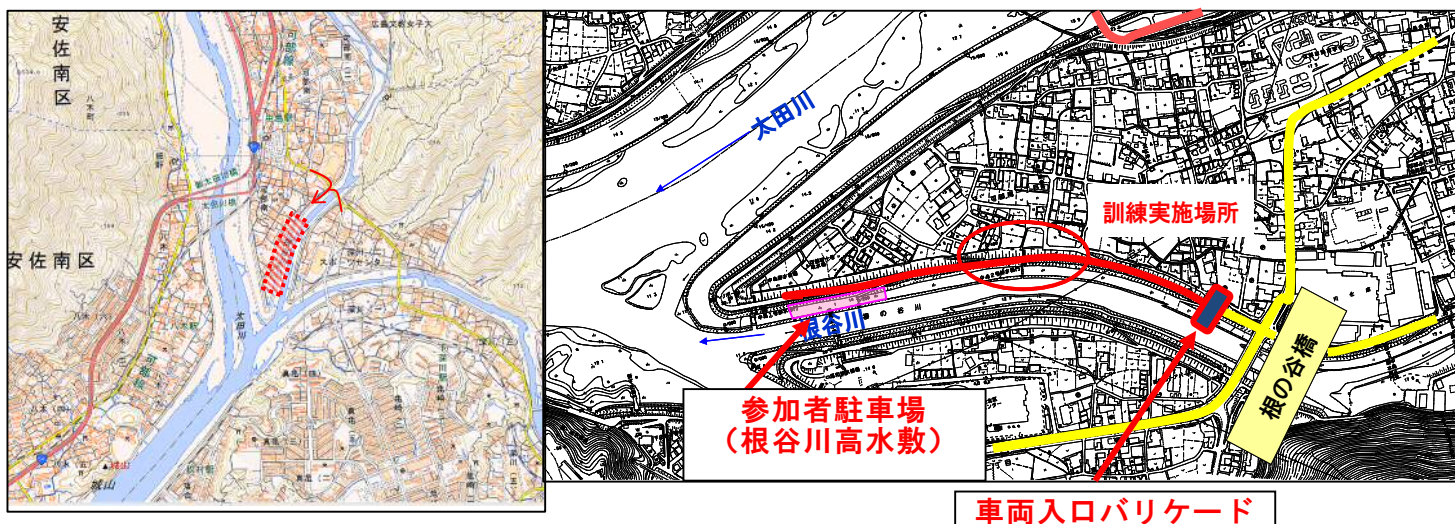
- 1) 排水ポンプ車 設置・撤去及び操作訓練
- 2) 照明車 設置・撤去及び操作訓練
- 3) 衛星小型画像伝送装置 (Ku-SAT II) 設置・通信訓練
- 4) 排水樋門設備 操作・トラブル対処訓練

3. 訓練日時

平成 28 年 5 月 24 日 (水) 10:20~16:00

4. 訓練場所

広島市安佐北区可部南 1 丁目地先 (根谷川右岸 0k400 根谷橋下流付近)



5. 平成 27 年度の訓練状況

1) 排水ポンプ車 設置・撤去及び操作訓練



2) 照明車 設置・撤去及び操作訓練



3) 衛星小型画像伝送装置(Ku-SAT II) 設置・通信訓練



4) 樋門操作・トラブル対処訓練



6. 過去の災害出動状況(太田川河川事務所出動分のみ記載)

1) 平成 26 年 8 月 6 日豪雨(TEC-FORCE※₁ による対応)

【瀬田川河道閉塞による宅地浸水(山口県玖珂郡和木町)】

- ・排水ポンプ車 1 台による宅地浸水の排水



瀬田川河道閉塞直下流での排水作業



瀬田川溢水によると思われる道路の浸水状況

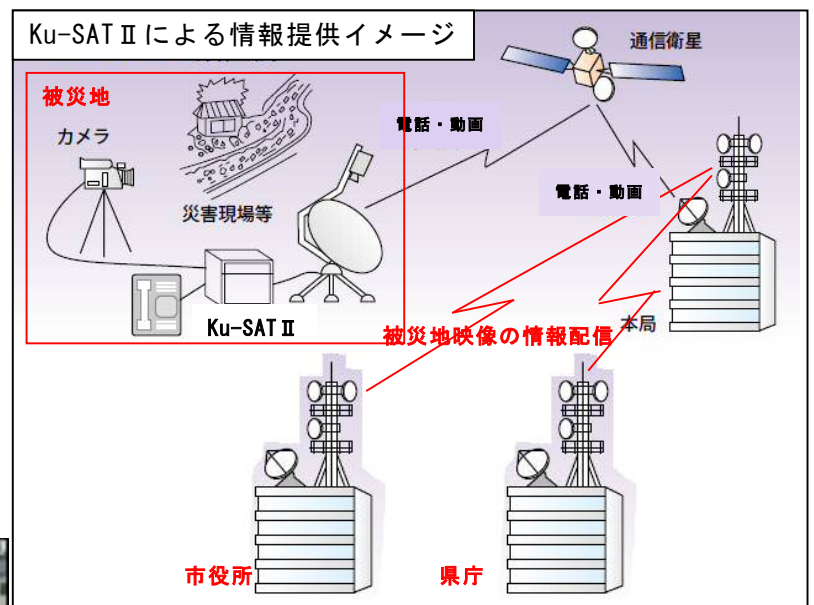
2) 平成 26 年 8 月 20 日豪雨(TEC-FORCE※₁ による対応)

【広島土砂災害及び根谷川堤防浸食ほか(広島市安佐北区、安佐南区ほか)】

- ・排水ポンプ車 2 台による宅地浸水の排水(うち 1 台が太田川保有機械)
- ・照明車 3 台による夜間災害応急作業の照明作業(うち 1 台が太田川保有機械)
- ・衛星小型画像伝送装置(Ku-SAT II)などによる、県庁、広島市への被災地映像の提供(うち 1 箇所は太田川保有の Ku-SAT II を使用)



梅林小学校屋上へ設置された Ku-SAT II



安佐南区八木 3 丁目付近の被災地では、八木用水の水位などの状況を梅林小学校屋上に設置したカメラで常時監視し、Ku-SAT II などの通信機器を使い広島市役所、県庁へ映像情報の提供を行いました。

広島市の災害対策本部は、これらの映像により現地状況を把握し、避難指示・解除などの判断に活用されました。

※1 TEC-FORCE (国土交通省緊急災害対策派遣隊)

(Technical Emergency Control FORCE)



安佐北区可部南の根谷川左岸の土砂崩れ現場では、土砂崩れにより住宅地の水路が閉塞し住宅が浸水しましたが、排水ポンプ車による応急排水作業と照明車の灯りのもと、昼夜を徹した土砂撤去作業の連携により翌日には被災家屋の片付け作業などが行えるまでに水位を下げることができました。

また、安佐北区可部3丁目の根谷川の護岸流出箇所においても照明車の灯りのもと、昼夜を徹した復旧作業により翌々日には堤防護岸の仮復旧が完了しました。



土砂崩れによる水路閉塞箇所での排水ポンプ車の設置及び排水作業



土砂崩れによる根谷川流出土砂の夜間撤去作業



根谷川堤防護岸流出箇所の流出護岸の大型土のうと盛土による夜間応急復旧作業

3) 平成 28 年 4 月 16 日～熊本地震災害(TEC-FORCE※₁による対応)

【緑川堤防損壊箇所の緊急復旧工事支援(熊本市南区ほか)】

未曾有の地震被害となった熊本県熊本市とその周辺地域において、今も多くの災害対策用機械が支援活動をしています。太田川河川事務所からは、今回の訓練機械である照明車 1 台が、4 月 18 日から 5 月 3 日までの 16 日間、熊本市内を流れる緑川の堤防が損壊した箇所などで照明支援活動を行いました。

緑川の堤防緊急復旧工事は、被災直後から昼夜を徹した 24 時間体制での堤防の再構築作業が行われ、当事務所から派遣したの照明車の灯りのもと、ゴールデンウィークまでに堤防が元どおりに復旧することができました。



堤防の緊急復旧作業の照明支援



堤防の再構築作業



照明車の効果(工事用仮設照明のみ)



照明車の効果(照明車+工事用仮設照明)



緑川堤防の被災状況(比較的軽微なもの)